

◇楽しい！役立つ！孫育て講座 ～うちの孫から地域デビュー～  
〈第1回〉

開催日時： H26年9月19日(金)10:00～12:00

会場： 磯子区地域子育て支援拠点 いそピヨ

受講者数： 15名

講師： NPO法人孫育て・ニッポン 理事長 棒田 明子氏



第1回目は2か月のお孫さんのいるじいじから成人したお孫さんのばあば、孫のいない方、これから生まれる方、すでに地域のばあばとして子サポ提供会員として活動中の方々も含め15名が参加されました。

講師から、この講座の第一の目的は「孫育て仲間をつくること」との話がありました。自己紹介カードを交換し合い、自分の趣味や孫の年齢、住んでいる地域などから、人と人とのつながりを広げ地域ぐるみの子育てをしていくことの大切さを感じながらの講座がスタートしました。

世の中の変化と共に子育てがしにくくなっている現状の中、パパ・ママのライフスタイルを理解し、今、必要としている部分を手助けすることは良いが、親子がひとつの家族として自立した生活ができることを意識して、家事なども深入りをせずサポートすることが望ましいとの話もありました。

祖父母としての悩みや疑問についてはクイズを交えながら今どきの子育て・孫育てを学びました。また、息子、嫁、孫とどのように向き合えばよい関係が築けるかの話では、自分の子どもに出産時のことを話したり、孫にパパ・ママが小さい時にどんな子どもだったなどの話をしてみることも効果があるなど、祖父母としての役割とこれからの子どもたちに伝えていかなければならない基本をあらためて聞き、参加者のうなずきが続いていました。

祖父母はあくまでも孫、親のサポーターであり「話すよりも聞く・話すよりも見る」を基本に孫や息子・娘と上手に付き合うコツ！を学びました。



《受講者からの質問》

- ・おしゃぶりはなにか影響がありますか
- ・ジューズは何カ月から、100%なら良いか
- ・インターネットで何でも調べるが…
- ・実体験からの経験よりネット情報を重視しているのが気になる
- ・反抗期の子ども、どこまで叱っていいか
- ・婿との向き合い方
- ・乳製品や卵の与え方、アレルギーが気になる

(子育て支援拠点いそピヨ 岩崎)



◇楽しい！役立つ！孫育て講座 ～うちの孫から地域デビュー～  
〈第2回〉

開催日時： H26年9月26日(金)13:30～15:30

会 場： 磯子区地域子育て支援拠点 いそピヨ

受講者数： 12名

講 師： NPO 法人孫育て・ニッポン 理事長 棒田 明子氏



第2回目は2グループに分かれ、交代でひろば体験とグループワークをしました。

ひろば体験ではひろば利用者に講座への協力をアナウンス後、受講者がひろばに出ました。ママ達は赤ちゃんを差し出すかのように抱っこしてもらったり、話をしたり、ゆったりとしたひろばで和やかなひとときを過ごしました。

〈ひろば体験の感想〉

- ・どの子もかわいい
- ・自分の孫の先々の成長の参考になった
- ・赤ちゃんのさわり方にちょっと照れた



グループワークでは、子育てサポートシステムで活動中のペアや提供会員・応援隊員の方と一緒に、今どきのサポートについての情報交換などを行いました。子育てサポートシステム活動中の利用会員はちょっとした時間のサポートが助かっている、提供会員もこどもの成長がとても楽しくじっくりと向き合い癒されていると相思相愛。他の提供会員は、子育てにご自身の祖母の助けがあり、今もひ孫・曾祖母の関係ができているなどの話が聞けました。また、講師からは孫が小さい時の関係作りが重要で、孫が成人した時に祖父母との関係が良い、きょうだい少なく、いとこや親以外の大人に接することがなく育つため地域の大人との関わりが必要とされているとも話されました。

《アンケートの結果》

- ・新しい孫育ての意識が持てた
- ・わかりやすく「ああ、そうか」ということが多かった
- ・今どきの事情がよくわかり孫や娘との生活に役立つことが聞けた
- ・孫が生まれたら「手を出しすぎてはいけない」を学びました
- ・子育てにはいろいろなサポートがあると知った



2日間の講座ではじいじ・ばあば・予備軍の方々が今の子育てを学び、孫やパパ・ママと良い関係づくりをしながら、地域も含めた子育てサポーターとなっただけの事を願っています。

(子育て支援拠点いそピヨ 岩崎)